

平成25年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年10月25日

上場会社名 JFEシステムズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4832

URL http://www.ife-systems.com 代表者 (役職名)代表取締役社長問合せ先責任者(役職名)総務部長

(氏名) 菊川 裕幸

(氏名) 中村 元

TEL 03-5637-2100

四半期報告書提出予定日

平成24年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | in in | 営業利 | J益 | 経常和 | J益 | 四半期紅 | ^其 利益 |
|-------------|--------|-------|-----|------|-----|------|------|-----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 16,076 | 4.6 | 211 | 18.0 | 223 | 67.9 | 114 | 84.0 |
| 24年3月期第2四半期 | 15,371 | 20.4 | 179 | | 133 | | 62 | |

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 113百万円 (74.3%) 24年3月期第2四半期 65百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益 |
|-------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 1,451.56 | _ |
| 24年3月期第2四半期 | 788.74 | _ |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 18,354 | 9,155 | 48.3 | 112,990.82 |
| 24年3月期 | 18,229 | 9,199 | 48.9 | 113,534.13 |

(参考) 自己資本

25年3月期第2四半期 8,873百万円 24年3月期 8,916百万円

2. 配当の状況

| <u> </u> | | | | | | | | |
|------------|--------|--------|----------|----------|----------|--|--|--|
| | 年間配当金 | | | | | | | |
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | | | |
| 24年3月期 | _ | 0.00 | _ | 2,000.00 | 2,000.00 | | | |
| 25年3月期 | _ | 0.00 | | | | | | |
| 25年3月期(予想) | | | <u>-</u> | 2,000.00 | 2,000.00 | | | |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日~平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上 | 高 | 営業和 | 引益 | 経常和 | 川益 | 当期純 | 利益 | 1株当たり当期 純利益 |
|----|--------|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 34,200 | 4.4 | 860 | △2.1 | 860 | 2.2 | 460 | 30.7 | 5,857.63 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 :有 ③ 会計上の見積りの変更 ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期連結会計期間より、法人税法の改正に伴い減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期2Q | 78,530 株 | 24年3月期 | 78,530 株 |
|---------------------|----------|----------|----------|----------|
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | — 株 | 24年3月期 | — 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期2Q | 78,530 株 | 24年3月期2Q | 78,530 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四 半期レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

ハヘペス」、
ルンペピップのTT/ITIーは、プロルワ、(ソレビ付記・サス・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
・当社は、平成24年10月25日(ホ)にアナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| 1. | 当四半期決算に関する定性的情報 | |
|----|--|---|
| | (1)連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2 |
| | (2)連結財政状態に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2 |
| | (3)連結業績予想に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 3 |
| 2. | サマリー情報(注記事項)に関する事項 | |
| | (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 3 |
| | (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | |
| 3. | 継続企業の前提に関する重要事象等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 3 |
| 4. | 四半期連結財務諸表 | |
| | (1)四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 4 |
| | (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 6 |
| | (3) 継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 8 |
| | (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)における我が国経済は、デフレの長期化や円高の影響に加え、欧州債務危機や新興国経済の成長鈍化など海外経済環境の不確実性により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。情報サービス業界は、リーマンショック以降のマイナス基調からは脱し、製造業を中心としてシステム更新再開の動きが見られるものの、顧客企業の収益悪化懸念から、ITサービス支出に対して慎重な姿勢が継続しています。

こうした中、当社グループは、2011 年度~2014 年度の中期経営計画の2年目として、SI(*1)顧客基盤の強化・拡大と、自社開発商品の展開を中心としたプロダクト・ソリューション事業の更なる成長を目指して、戦略的な営業活動や競争力強化のための取り組みを実施いたしました。鉄鋼事業においては、同一品種や共通機能の課題に関して、全社横断的な検討チームを立上げ、組織や地域を越えた活動を推進いたしました。全社最適の視点で体質強化に取り組むとともに、グローバル連携を含む具体的な鉄鋼業 IT 化テーマの企画推進につなげてまいります。また、中期計画推進の中核となる人材の増強に向けて、鉄鋼部門から外販部門への要員ローテーションや上流人材の育成に取り組みました。

当第2四半期連結累計期間の営業成績に関しては、一部JFEグループ会社での売上増に加え、ERP(*2) ビジネスや製造業顧客向けの SI 事業などの売上高が前年同四半期に比べ増加し、連結売上高は前年同四半期 比 4.6%増の 16,076 百万円となりました。利益面では、営業利益は前年同四半期比 18.0%増の 211 百万円、経常利益は前年同四半期に事務所集約に関係する費用を営業外費用に計上したことから改善幅が増加し前年同四半期比 67.9%増の 223 百万円、四半期純利益は 84.0%増の 114 百万円となりました。

- (*1) SI: System Integration (システムインテグレーション)。情報システムの企画から構築、運用までを一括して提供するサービス。
- (*2) ERP: Enterprise Resource Planning (イーアールピー)。経理、生産管理、販売管理、人事管理などの 基幹業務を個別に管理するのではなく、コンピュータ・システムを使って相互に連携させ、全体最 適化を実現するシステム。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比 125 百万円増の 18,354 百万円となりました。内訳は、資産の部において、受取手形及び売掛金と預け金合わせて 450 百万円減少する一方、棚卸資産が 732 百万円増加したことにより、流動資産が 489 百万円増加し、保有する優先出資証券 500 百万円の償還による投資その他の資産の減少等により、固定資産が 364 百万円の減少となっております。

一方負債の部は、前受金の増加等の要因により流動負債が127百万円増加し、退職給付引当金の増加等の要因により固定負債が41百万円の増加となりました。これにより負債合計は169百万円増加し9,198百万円となりました。

また純資産合計は、四半期純利益を 114 百万円計上する一方、剰余金の配当による減少が 157 百万円あったこと等の要因により 44 百万円減少し 9, 155 百万円となりました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は48.3%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期売上高に関しては、製造流通 SI 事業を中心として一般顧客向け事業の売上高の増加を見込んでおり、期初予想を下記の通り修正いたします。利益に関しては、経営環境の不透明さを考慮し、平成 24 年 4 月 25 日公表通りといたします。

<平成25年3月期連結業績予想>

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|---------|------|------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 33, 300 | 860 | 860 | 460 | 5, 857. 63 |
| 今回発表予想 (B) | 34, 200 | 860 | 860 | 460 | 5, 857. 63 |
| 増減額 (B-A) | 900 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 増減率(%) | 2. 7% | _ | _ | _ | _ |
| (参考)前期連結実績 (平成24年3月期) | 32, 754 | 878 | 841 | 352 | 4, 482. 81 |

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整 前四半期純利益はそれぞれ524千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|------------|---|---|
| 資産の部 | (+),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | (+),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 368, 503 | 507, 933 |
| 受取手形及び売掛金 | 6, 496, 384 | 6, 386, 709 |
| 商品 | 102, 030 | 86, 600 |
| 仕掛品 | 719, 530 | 1, 439, 226 |
| 貯蔵品 | 55, 233 | 82, 799 |
| 預け金 | 2, 380, 000 | 2, 040, 000 |
| その他 | 977, 120 | 1, 044, 840 |
| 貸倒引当金 | △3, 908 | △3,888 |
| 流動資産合計 | 11, 094, 893 | 11, 584, 220 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 2, 353, 340 | 2, 292, 670 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 470, 145 | 411, 37 |
| ソフトウエア | 1, 743, 706 | 1, 842, 688 |
| その他 | 293, 742 | 386, 93 |
| 無形固定資産合計 | 2, 507, 592 | 2, 641, 002 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 2, 302, 014 | 1, 854, 511 |
| 貸倒引当金 | △29, 306 | △18, 84 |
| 投資その他の資産合計 | 2, 272, 708 | 1, 835, 670 |
| 固定資産合計 | 7, 133, 641 | 6, 769, 34 |
| 資産合計 | 18, 228, 534 | 18, 353, 56 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 1, 546, 986 | 1, 569, 069 |
| 未払法人税等 | 611, 887 | 139, 393 |
| 受注損失引当金 | 64, 165 | 64, 656 |
| 前受金 | 1, 058, 160 | 1, 790, 74 |
| 未払費用 | 2, 177, 133 | 2, 229, 30 |
| その他 | 1, 018, 601 | 811, 236 |
| 流動負債合計 | 6, 476, 933 | 6, 604, 40 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 1, 881, 610 | 1, 974, 98 |
| 役員退職慰労引当金 | 43, 972 | _ |
| その他 | 627, 150 | 619, 107 |
| 固定負債合計 | 2, 552, 732 | 2, 594, 091 |
| 負債合計 | 9, 029, 665 | 9, 198, 492 |
| | | |

(単位:千円)

| | | (十) : 111/ |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1, 390, 957 | 1, 390, 957 |
| 資本剰余金 | 1, 959, 236 | 1, 959, 236 |
| 利益剰余金 | 5, 552, 962 | 5, 509, 893 |
| 株主資本合計 | 8, 903, 155 | 8, 860, 086 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 112 | 181 |
| 土地再評価差額金 | 13, 589 | 13, 589 |
| 為替換算調整勘定 | △1, 021 | △687 |
| その他の包括利益累計額合計 | 12, 681 | 13, 083 |
| 少数株主持分 | 283, 034 | 281, 900 |
| 純資産合計 | 9, 198, 869 | 9, 155, 069 |
| 負債純資産合計 | 18, 228, 534 | 18, 353, 561 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間

(単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) 15, 370, 831 売上高 16, 075, 580 売上原価 12, 751, 438 13, 375, 546 2,619,393 売上総利益 2,700,034 販売費及び一般管理費 2, 440, 543 2, 488, 927 営業利益 178,850 211, 107 営業外収益 受取利息 386 878 受取配当金 13, 358 14, 216 受取手数料 3,858 3,308 その他 704 4,938 営業外収益合計 18, 305 23, 341 営業外費用 支払利息 8,905 6,016 2,681 会員権評価損 固定資産関係損 30, 456 2,450 その他 24, 795 営業外費用合計 64, 156 11, 146 経常利益 132, 999 223, 301 223, 301 税金等調整前四半期純利益 132, 999 法人税、住民税及び事業税 65, 346 120, 170 2,512 $\triangle 9,694$ 法人税等調整額 法人税等合計 67,858 110, 477 少数株主損益調整前四半期純利益 65, 141 112,824 少数株主利益又は少数株主損失 (△) 3, 201 △1, 167 四半期純利益 61, 940 113, 991

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

| (単 | 位 | : | 千 | 円) | |
|----|---|---|---|----|--|
| | | | | | |

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 65, 141 | 112, 824 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △82 | 101 |
| 為替換算調整勘定 | △69 | 334 |
| その他の包括利益合計 | △150 | 435 |
| 四半期包括利益 | 64, 991 | 113, 260 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 61, 816 | 114, 393 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 3, 175 | $\triangle 1, 134$ |

- (3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。